

能登教区通信

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

このたび、標記通信2017年2月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

教区教化事業のご案内

◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・日時 2017年2月18日(土) 午後2時～4時
- ・講師 坂本 学 氏(金沢教区 等雲寺)
- ・講題 つながりを見失う現代
- ・参加費 500 円

◆歎異抄講座◆ 研修部門

- ・日時 第1回 2017年2月14日(火) 午後1時半～4時半
第2回 2017年3月14日(火) 午後1時半～4時半
- ・講師 山田 恵文 氏(大谷大学専任講師)
- ・持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
- ・参加費 500 円
- ・備考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

◆青年研修会◆ 青少幼年部門

- ・日時 2017年2月24日(金) 午後6時(受付)～8時半(終了後、希望者による懇親会有)
- ・講師 松田 亜世 氏(本山 青少幼年センター主幹)
- ・持ち物 念珠
- ・参加費 無料(懇親会参加者は1,000円、宿泊は500円)
- ・対象 50歳未満
- ・備考 詳細は先月号同封の案内をご覧ください、これから共に仏法を聞いていこうとする方をお誘いの上、事前に電話・メールにてお申込みください。

◆得度事前研修会◆ 研修部門

- ・日時 第1回 2017年3月 4日(土) 午前9時30分～午後4時30分
第2回 2017年3月29日(水) 午前9時30分～午後4時30分
- ・講師 奥村 文秀 氏、江尻 晃邦 氏、
伊賀 正道 氏、松下 文映 氏、濤 恵周 氏、藤井 良秀 氏
- ・対象 得度受式希望者
- ・参加費 1,000円(1回)
- ・その他 詳細は先月号同封の案内をご覧ください、2月17日(金)までにお申し込みください。

◆花まつり～小さなお手てを合わせましょ～◆ 青少幼年部門

- ・日時 2016年3月26日(日) 午前10時～正午頃 **【日程が変更となりました】**
- ・対象 どなたでも
- ・その他 詳細は、同封のチラシをご覧ください。尚、ポスターを掲示のうえ、広くご門徒や有縁の皆様にご周知くださるようお願いいたします。
又、0～6歳のお子様を対象に「初参式」を行いますので、参加希望の方は、同封の申込用紙にて3月15日(水)までにお知らせください。

◆春の子どものつどい◆ 青少幼年部門

- ・日時 2017年3月26日(日)～27日(月)(一泊二日)
- ・講師 虎石 薫 氏(ラクガキ家・高田教区法泉寺)
- ・対象 新小学3年生から新中学3年生
- ・参加費 3,000円
- ・その他 詳細は同封の案内をご覧ください、3月15日(水)までにお申し込みください。

◆今後の研修会等について◆

- ・2017年3月18日(土) 午後2時～ 「こころの広場」講師:日野 賢之 氏(小松教区西照寺)
- ・2017年4月10日(月) 午前10時～ 「大谷婦人法話会」講師:滋野井 光 氏(小松教区稱佛寺)

◆教区同朋大会について(予告)◆総合教化本部

今年度の教区同朋大会の日時等が決まりました。詳細は追ってお知らせします。

- ・日時 2017年6月4日(日) 10時半～15時頃迄 (弁当有)
- ・会場 能登教務所(済美精舎)
- ・テーマ 「つながりの再生」
- ・講師 真城 義磨 氏(四国教区善照寺住職 真宗大谷学園専務理事)

教化事業・その他行事のご報告

◆連続教学講座オリエンテーション◆ 研修部門主催

去る1月11日(水)に、第16期連続教学講座のオリエンテーションが行われた。この講座は30年来の歴史を持つ、2年1期の研修会であり、今期で第16期となる。組からの推薦、自主参加として集った、新たなメンバーがそろい、当講座の願いと学習方法や、テキスト・参考図書についての説明、また、参加者の顔合わせなどを行った。

開会式では大橋友啓研修部長が挨拶し、続けての参加が難しい人も、当講座の開催の願いを自らに与えられた課題として、来年まで学んでほしいと話された。

続いて、連続教学講座の歴史、学習方法についての詳細が説明された。学習方法としては『浄土論註』をテキストとして、あらかじめ担当を班に割り当て、その箇所の事前学習を発表し、講師である藤場俊基氏や他班の参加者と検討議論していくゼミ形式がとられている。

また、当日は参加者の顔合わせとして班別オリエンテーションを行い、自己紹介や連絡先の交換などが行われた。その後、全体オリエンテーションとして、コーヒーを飲みながら交流を深められた。なお、新たな試みとして、茶菓は障害者就労支援施設「ぱいんの家」に依頼した。(研修部門 國分大慶 記)

◆こころの広場◆ 同朋会推進部門主催

去る1月21日(土)に、高岡教区称名寺の立島直子氏をお迎えし、「こころ広場」が開催された。雪の降る天候の中、お念仏の教えをいただくという篤い思いをもった23名の参加者とともに聴聞した。

まず講師から、「私たちが日々の生活で何気なく交わす言葉、その言葉に込められた心を受け取れているか、自我の心により受け取らないままにしていないだろうか。それは仏の心を素直に受け取れないことによるものではないか」という課題を提起された。

そして、ご自身の結婚の際に小川一乗先生から寄せられた「生活しながら念仏するのではなく、念仏しながら生活する」という言葉を通して、本当に大切なことは、私たちに向けられた仏の言葉やそこに込められた願いであり、仏の心に気づかされ素直にその心をいただくことが大切ではないか、と話された。

私自身、日々の生活の中で家族をはじめたくさんの方と接し言葉を交わしているが、はたして相手の言葉に込められている心を素直に受け止められているか、仏の心を自分の都合や感情を中心にして受け止めていないか等、深く考えさせられた。

(同朋会推進部門副部長 木越順也 記)



◆教区新年互礼会◆

去る1月23日(月)に、毎年恒例の教区新年互礼会が、和倉温泉「のと楽」において開催された。松山教区会副議長の進行のもと、発起人の葛城教区会議長の挨拶に始まり、篠原教務所長、諸岡宗議会議員の挨拶と続き、大根参議会議員の発声により乾杯した。その後歓談中に寺岡、江尻両参議会議員からも挨拶があった。歓談中、参加者は各テーブルを回り、それぞれ懇親を深めていた。最後は同じく発起人の堀田教区門徒会長の中締めの挨拶があり、会を終了した。当日は寺族・門徒合わせて69人の参加があった。

本山・教区事務についてのご連絡

◇額装御本尊の授与開始について◇

『真宗』誌1月号に掲載の通り、新たな門徒用授与物としての額装御本尊の取り扱いが開始されました。お内仏を持たない家庭にも手軽に置いていただける授与物として、壁掛けにも対応しております。是非有縁の皆様におすすめてください。なお、従来からの三折御本尊も引き続きご奨励ください。



(寸法〈壁掛け時〉: 高さ19.5cm×幅9.2cm×奥行2.8cm、重さ105g)

(三折御本尊) (額装御本尊)

◇教務所事務休暇について◇

下記の期間を事務休暇とさせていただきますのでご承知ください。

2017年2月7日(火)～8日(水)午前中まで 北陸連区教務所員研修のため

※休暇中はご迷惑をおかけいたしますがよろしく願いたします。緊急の際には教務所携帯電話までご連絡ください。

緊急連絡先携帯番号 090-5685-5611

◇本山経常費完納寺院◇(2016.12.1～12.31迄)

2016年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	正明寺	本乗寺	正誓寺	第8組	正願寺	願正寺	行念寺
	圓通寺	慈雲寺	慶念寺		光榮寺		
	浄安寺			鶺鴒組	正覺寺		
第2組	浄蓮寺	臨永寺	柳瀬 専勝寺	穴水組	慶法寺	法性寺	極生寺
	正行寺	本念寺	碧流寺		光宗寺		
	玉照寺	光福寺		第10組	善慶寺	西勝寺	正院 西光寺
第3浜方組	西來寺	存立寺	安樂寺		勝安寺	教忍寺	等覺寺
	浄源寺	來入寺	専念寺		永誓寺	廣榮寺	傳證寺
	即往寺			第11組	圓成寺	龍光寺	真證寺
第3山方組	浄嚴寺	長龍寺	覺龍寺		聖安寺	蓮聖寺	聖徳寺
	安入寺				光圓寺	専念寺	
第4組	念乗寺	正久寺	法誓寺	第12組	法泉寺	傳流寺	光源寺
	本照寺	本光寺	以覺寺		雙樹寺		
第5組	本勝寺	浄樂寺		第13組	西勝寺	正福寺	妙樂寺
第6組	寂静寺	西龍寺	妙行寺		明願寺	長順寺	浄覺寺
第7組	光榮寺	善正寺	西應寺		長興寺		
	長誓寺	願誓寺		第14組	覺永寺	蓮浄寺	正永寺
					善行寺	宿善寺	浄願寺
					聞成寺		

◇熊本地震救援金現況◇

能登教区救援金現況 **4,000,075円** (1月25日現在)

内訳	金額
・教区内救援金(寺院)	3,180,474円
・教区内救援金(団体・個人等)	519,601円
・教区救援金会計からの拠出	300,000円

全額を宗派救援金口座へ送金

引き続き、救援金勧募にご協力くださいますようお願いいたします。

救援金受付口座

<郵便振替口座>00710-5-3866

<加入者名>真宗大谷派能登教務所

※通信欄に必ず「熊本地震災害救援金」と明記してください

◇おすすめ出版物の紹介◇



2010年11月28日、高倉会館で行われた親鸞聖人讃仰講演会で、廣瀬杲氏が公の場で話された最後の講演『「顕浄土」の教学』を収録したものです。

「親鸞聖人があきらかにされた教えをいただくということは、私たちにとってどのようなことなのか」を主の課題としてお話しされた講演録です。

《廣瀬 杲 著/CD/53分/1,555円》

【あなたへのメッセージシリーズ②】

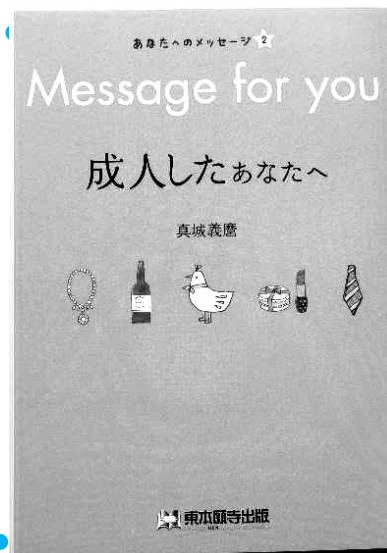
元大谷中・高校校長を務めた真城義磨氏から、成人した方へのあたたかいメッセージです。

「人と成る」と書いて「成人」。20歳になると大人と認められますが、人に成るとはどういうことか?、何が願われているのか?を改めて考えさせられる一冊です。

お寺での成人の行事や若いご門徒方へいかがですか?

《真城義磨著/A6判/24ページ/259円》

※シリーズ①『子育て中のあなたへ』(佐賀枝夏文著)も一緒に!!



※この教区通信は済美精舎ホームページよりPDFファイルでダウンロードすることができます。適宜ご利用ください。

能登教区教化テーマ

ほとけさまに会いにきたいのち、今ともに生きよう

能登教区教化スローガン

一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を

済美精舎ホームページアドレス

<http://notokyouku.sakura.ne.jp>